

こおりやま広域圏の市民活動を応援する広報誌

# あしすとはあく

第67号

2022年1月1日発行

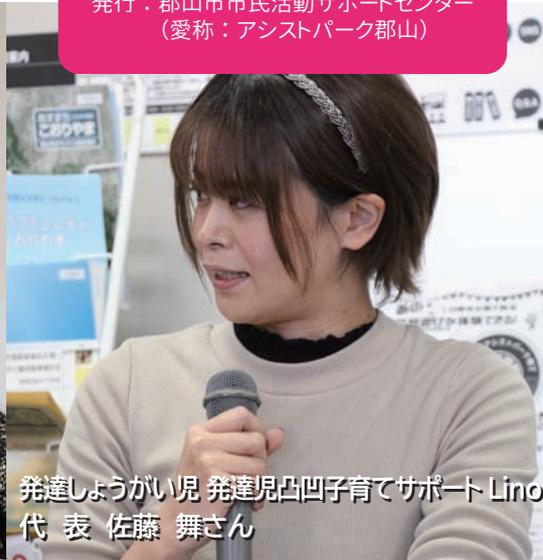
発行：郡山市市民活動サポートセンター  
(愛称：アシストパーク郡山)



NPO 法人福島県環境カウンセラー協会  
会長 相楽 昌男さん



本宮空き家プロジェクト「扉宮」  
代表 宮川 幸子さん



発達しょうがい児 発達児凸凹子育てサポート Lino  
代表 佐藤 舞さん

## 特集 SDGs 新春座談会

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGsを『自分ごと化』し活動のヒントをつかもう



NPO 法人を紹介します



NPO法人  
美しい地球環境を守る NPO



寺子屋郡山  
会長 富田 孝志さん



NPO 法人うつくしま NPO ネットワーク  
理事長 樋口 菜子さん

# SDGs新春座談会

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



**司会 樋口** 2030年に向けた世界共通の行動計画SDGsは、2015年9月に国連サミットにおいて全会一致で採択されました。こおりやま広域圏の様々な団体がいろいろな取り組みをしております。この座談会は、SDGsの達成に向け、出席した団体がSDGsを「自分ごと化」し活動するために工夫していることを話していただき、NPOや市民活動団体、市民がどうしていけば良いのかを伝え、SDGs活動の輪が大きく広がることを目的に開催します。

**樋口** 最初に、本日も集まりいただきました皆様のSDGsについて知ったきっかけを教えてください。また、SDGsについての、感想やお考えをお聞かせください。



出席者  
発達しょうがい児 発達児凸凹子育てサポート Lino  
代表 佐藤 舞さん

発達障がい児のママ向けのコミュニティ活動や発達障がいの啓発活動を行っています。



10 人や国の不平等をなくそう

写真提供  
発達障がい児発達児凸凹子育てサポート Lino



出席者  
寺小屋郡山  
会長 富田 孝志さん

2014年から、毎週土曜日、中央公民館で学習支援活動をしています。



4 質の高い教育をみんなに



出席者  
本宮空き家プロジェクト「扉宮」  
代表 宮川 幸子さん

本宮市内で空き家を活用したイベントやアートプロジェクトを行っています。



5 ジェンダー平等を実現しよう

**佐藤さん** 私が、SDGsを知ったきっかけは、2019年に内閣府のSDGs未来都市及び自治体SDGモデル事業において、郡山市がSDGs未来都市に選定されたことがきっかけだと思います。最初は、世界的に広まっている活動と聞いてもピンとこなくて、私たちとは遠い印象だったのですが、いろいろ調べて勉強してゆくうちに、私たちの活動にとって身近なものだと感じました。

**相楽さん** 私は、2015年の国連でのサミットの時点で知っていました。その際は、以前に発信されたアジェンダ21やMDGsなどの言葉が印象に残っていて、SDGsはあまり印象に残っていませんでした。

最近では、テレビや新聞などでSDGsについて良く聞こえてくるようになり、自然環境課題も含め、仲間と学習し始めたところです。その中でも、「だれ一人取り残さない」という言葉が印象的ですが、「開発」という言葉には、今でも若干の違和感を感じています。

**富田さん** SDGsを知ったのは、国連で採択されて、メディアで報じられすぐです。活動とのつながりという点では、活動を始めた方が早いのであまり意識して活動しているということはありませんでした。

個人的に思うのは、SDGsでは網羅されていませんが、人の様々な能力を埋もれさせてしまうことが大きな社会的な損失ではないかと感じています。子どもたち一人一人の能力を最大限引き出すような育て方をすることが大切なことだと感じています。

**宮川さん** 私がSDGsを知ったのは、学生時代に大学のリノベーションの講義の中で、SDGsの言葉が出て来て、環境に良いことや自然と共生した建物を作るということを聞いたことが初めてでした。

最近では、チューバーの方が、「2030年には、これを達成していかないともういことになるんだよ」というようなことを頻繁に聞くようになり、私も興味を持つようになりました。

**樋口** 皆さんの活動の中で、17あるSDGsのゴールのどれに一番、関係がありますか？

また、一番関心があるSDGsについて、どんな取組を具体的に行っていますか？

**相楽さん** 私たちは、13番の「気候変動に具体的な対策を」です。そこから波及するものが多いとあります。例えば農作物や生態系のインパクトからなる飢餓災害が増える。そのことによってインフラや貧困、それがまた教育や経済にまで悪影響となってしまうことがあります。

**富田さん** 私どもは、4番の「質の高い教育をみんなに」が該当します。私たちは、子どもたちに必要な教育とはどうあるべきなのかを考えながら、一人一人の能力を開発し伸ばしてゆくところに取り組んでいます。

**宮川さん** 5番の「ジェンダー平等を実現しよう」です。昨年開催させていただいたファッションショーには、ジェンダーを超越

えて好きな服を着るという想いを込めて実施しました。

**佐藤さん** 私たちの活動からみて、SDGsはたくさんあてはまる部分があるのですが、一つを選ぶなら、10番「人や国の不平等をなくそう」でしょうか。毎年、4月2日が世界自閉症啓発デーということで発達障がい児の正しい知識と理解を深めて、様々な人たちが共存できる社会をつくらうと啓発する取り組みを行っています。

また、発達障がい児を育てる保護者が孤立しないように「コミュニティ活動や情報の発信に力を入れて行っています。

**樋口** SDGs活動に取り組むために大切なキーワードとなる「自分ごと化」を進めるために工夫出来ることなどお話しただけですか？

**相楽さん** 自団体の活動を見直す意味で、他の団体の活動に参加しています。体験型であったり、実践的なものだったり、実際にやって

いるところに一緒に参加して  
みることで自分の中に入って  
くるのではないかと思うんで  
すよ。そこがスタートとなり、  
自分達の活動と他の団体と  
の活動が実はつながっている  
ことがわかったりするという  
ことを実体験として気が付  
きました。

例えば、環境のことを行っ  
ていると農作物のことやフード  
ロスなどの福祉分野に繋がって  
いくことは自然なことです。  
こうしたつながりづくりは、  
頭で理解するより、実際に  
体を使って参加して理解する  
ことが大事かなと思います。

**富田さん** 私は、他の団  
体の活動を見ていると様々な  
難しさがあると感じます。  
私達の活動では、郡山市  
と郡山市教育委員会からの  
支援で中央公民館を使わせ  
ていただいています。

そのような形で、任意団  
体も、もつと社会貢献活動  
を進めやすくなるような、

行政の支援をいただける柔  
軟な仕組みがあると良いと  
思います。

それぞれが得意な部分で  
活動していけるような柔軟  
な協働が必要だと感じます。  
そのためには、私たち市民  
が声を出すことで、地域での  
社会貢献活動がやりやす  
くなるように変わっていくの  
ではないかと思っています。

**宮川さん** SDGsを知っ  
ている人と知らない人の間に  
大きな壁があると感じてい  
てもっと身近にSDGsを感じ  
ることが必要です。

例えば、テレビやYOUT  
UBEで発信しているインフ  
ルエンサー的な方たちをゲス  
トとして迎え、私たちが、身  
近なところで参加出来る取  
組みがもっとたくさん増える  
ことが大切だと思えます。ま  
だまだ、知識や関心の少ない  
若い人に、興味を持って自分  
ごと化につながるのではない  
かと思いました。

そのためには、そうした取  
り組みを行う場合のマーケティング  
の面でも、精度を高めて、  
若者や子育て世帯の方々に  
どうすれば届くのか、ター  
ゲットを見定めて、SNSな  
どで発信して行くことは、  
大切なことですね。

SDGsという言葉は、す  
でに全国に行き渡り、地域  
の枠を超えてSNSで伝わり  
自分ごとになる下地は出来  
あがっていますので、チャレ  
ンジが大切ですね。

**佐藤さん** 関わっている皆  
さんなどからSDGsのお話  
を聞く名前前はわかるけれど  
もハードルが高く、一歩が  
中々踏めない、自分ごとでは  
ないという状況を感じます。  
先ほどから、皆さんがお  
話されているように、ハード  
ルを下げて、身近なところで  
楽しめて、きっかけづくりか  
ら知ってもらう取り組みから  
はじめたらいいのかなと思  
います。

私たちが意識しているのは  
親御さんだけではなく、こと  
もへも届けるためには、ど  
のような表現が良いのかを意  
識して発信しています。イラ  
ストやわかりやすい表現を取  
り入れることを試行錯誤しな  
がら行っています。

**樋口** 本日は、ありがと  
うございました。今後も、S  
DGsの目標達成に向け、一  
緒に活動の輪を広げて行きま  
しょう。



出席者  
NPO 法人福島県環境カウンセラー協会  
会長 相楽 昌男 さん

環境カウンセラー（環境省登録）  
や環境問題の専門家によるカ  
ウンセリング活動をしています



司会  
NPO 法人うつくしま NPO ネットワーク  
理事長 樋口 葉子



SDGsとソーシャルデザイン  
2022年2月5日  
オンライン講演会  
開催します！  
一般社団法人 Think the Earth  
代表取締役 上田 壮一 氏

## 新春 SDGs 座談会

団体のより詳しい紹介と座談会完全版

Web拡大版

Webで  
閲覧できます



NPO法人紹介コーナー

# NPO 法人 美しい地球環境を守るNPO (郡山市)

公式 Web



写真提供：NPO法人美しい地球環境を守るNPO



NPO 法人美しい地球環境を守る NPO  
事務局 佐々木 昌一 さん



写真提供：NPO法人美しい地球環境を守るNPO

**佐々木さん** 私たちは、未来を担う  
子供たちに美しい地球環境を残す活動  
に取り組むために、NPO法人を設立、  
2021年5月に登記を完了しました。  
現在までに正会員（個人・企業）、賛  
助会員を含め155名（企業含む）の方  
々に入会していただいております。

初年度は、県内の自然環境に関わる  
イベントや施設への学びのプログラムを  
実施しています。2回の学習会には、子  
を持つ家族の皆さんに広く告知し、多  
くの方々に参加いただきました。中期目標  
として、再生可能エネルギー事業など  
にも取り組みます。

来年には、NPOへの寄附に対する税制  
優遇措置の対象となるように認定NPO  
法人制度の申請を準備しています。

環境に関する講  
演会なども開催す  
る予定です。  
福島県はもとよ  
り、日本のみならず、  
世界にメッセージを  
発信できる活動へ一  
歩つつ、歩みを進め  
ていきたいと思いま  
す。



市民活動もデジタル化時代  
～DXにトライする！！～

◆市民活動のDX(デジタルトランスフォーメーション)は、会員管理に役立つCRM(カスタマーリレーションシップ マネジメント)の活用からですね。

市民活動団体にとって、会費と寄附を増やすことが安定運営のための大切な取り組みの一つです。CRM導入のメリットは、会員をデジタル管理することで、コミュニケーションが簡単に行えますので、効率的に長期的な応援を得やすくなります！入金管理の他、イベント連絡、セキュリティも万全！

非営利団体向けの無料CRMサービスをご案内します。  
※導入に向けた手続きをサポートします。

第4回市民活動交流サロン  
「市役所 de かふえ」

開催日：2022年1月14日(金) 15:30-17:00  
会場：郡山市役所1階食堂隣スペース 参加無料  
問 郡山市市民活動サポートセンター



講演会「性暴力のない社会をめざして」

開催日：2022年1月22日(土)13:30-15:30  
会場：郡山市労働福祉会館 参加無料  
問 性について語る会 ラシクの会



みんなの市民活動交流フェスタ2021

開催日：2022年2月5日(土) 10:00-16:00  
会場：郡山市郡山公会堂  
問 郡山市市民活動サポートセンター



※市民活動に取り組む皆様の活動情報をお知らせください

地域課題の専門相談会

無料

専門相談会

相談無料

- 多文化共生社会の実現
- SDGsの推進
- クラウドファンディング活用



NPO法人を設立しませんか！

設立相談について、随時 受付中！

◆NPO法人は、毎年、貸借対照表の公告が必要です。

◆でも、ご心配なく。貸借対照表の作成や公告の方法を丁寧に説明します。

こんなお手伝いをしています。

- ① 事業報告書や貸借対照表の作成を丁寧にサポートします。
- ② 会計処理のコツを伝授
- ③ NPO法人制度や設立方法の説明  
※出前講座も実施しています

相談テーマ：多文化共生社会の実現



2022年 1/25 (火)  
専門相談員 三田 真理子

①13:30-14:15 ②14:30-15:15 ③15:30-16:15



相談テーマ：SDGsの推進



2022年 1/26 (水)  
専門相談員 加藤 志津佳

①13:30-14:15 ②14:30-15:15 ③15:30-16:15



相談テーマ：クラウドファンディング活用



2022年 1/27 (木)  
専門相談員 中瀨 亮兵

①13:30-14:15 ②14:30-15:15 ③15:30-16:15

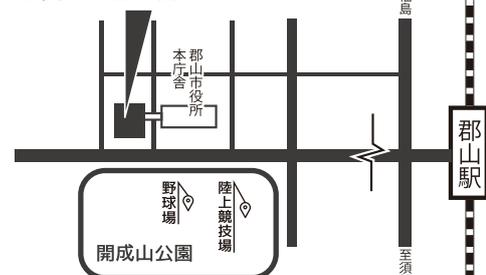


発行 郡山市市民活動サポートセンター

開館時間 8:30-17:15 休館日 土、日、祝日、年末年始  
電話/FAX 024-924-3352  
メールアドレス ap@utsukushima-npo.jp  
ウェブサイト https://assistparkkoriyama.net/  
住所 〒963-8601  
福島県郡山市朝日一丁目23番7号  
郡山市役所 西庁舎3階

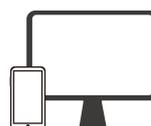
運営委託 郡山市市民部市民・NPO活動推進課  
運営受託 NPO法人うつくしまNPOネットワーク

郡山市役所 西庁舎3階



MAP

Web



Twitter



Facebook

